

平成 3 1 年 3 月 日

山陽小野田市長 藤田 剛二 様

山陽小野田市男女共同参画審議会
会 長 池 田 容 子

第 3 次さんようおのだ男女共同参画プラン（案）について（答申）

平成 3 0 年 1 1 月 9 日に山陽小野田市長から諮問のありました、「第 3 次さんようおのだ男女共同参画プラン」（案）について、次の通り答申します。

記

本審議会では、国及び山口県の動き、山陽小野田市の現状と課題、男女共同参画に関する市民意識アンケート調査結果を踏まえ、「第 3 次さんようおのだ男女共同参画プラン」（案）について慎重に審議を重ねた結果、本計画案は山陽小野田市における男女共同参画社会を実現するための方向性として妥当なものと認められます。今後、プランの推進に当たっては、本審議会の意見や要望を十分に尊重され、効率的かつ効果的な施策の展開を図り、目標達成に向けて着実にプランを実施されるよう期待します。

なお、本計画に基づき施策を推進するに当たって以下の留意すべき意見及び要望について反映されるよう求めます。

基本目標Ⅰ 男女が共に活躍できる地域社会づくり

少子高齢化が進行していく中で、誰もが安心して子育てや介護ができるよう、男性の家事・育児等への参画、育児・介護休業制度の普及を促進するとともに、社会全体で支援する環境づくりを着実に推進されることを期待します。障がい児を預かる市内の施設や支援について充実されるよう要望します。

また、不妊治療に対する理解やワーク・ライフ・バランスの推進、男女の均等な雇用機会と待遇の確保及び多様な働き方を可能にする条件整備について、事業所が多く集まる会議等に参加して呼びかけるなど、積極的な啓発活動を心がけてください。

基本目標Ⅱ 男女共同参画社会づくりに向けた意識の改革

男女共同参画に関する市民意識の醸成を図るため、広報・啓発活動の充実を要望します。意識啓発のための開催事業においては、男性だけでなく女性も家族も一緒に参加できる料理教室など、内容については多くの人が参加しやすく、また多くの人が情報提供を受けられるよう工夫してください。

基本目標Ⅲ 男女が健康で、安心・安全に暮らせる社会づくり

ひとり親家庭、一人暮らしの高齢者や障がいのある方が地域で安心して暮らせる社会の実現を目指し、支援や体制の整備に努めてください。